

セドヘプトロース-ビスリン酸化酵素

Cat. No. EXWM-3640

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

セドヘプトロース-ビスリン酸加水分解酵素（セドヘプトロース-1,7-ビスリン酸加水分解酵素またはSBPase）（EC 3.1.3.37）は、セドヘプトロース1,7-ビスリン酸からリン酸基を除去してセドヘプトロース7-リン酸を生成する反応を触媒する酵素です。SBPaseは、ホスファターゼ、またはより一般的には加水分解酵素の一例です。この酵素はカルビン回路に関与しています。

別名

SBPase; セドヘプトロース 1,7-ジリン酸ホスファターゼ; セドヘプトロース 1,7-ジホスファターゼ; セドヘプトロース ジホスファターゼ; セドヘプトロース ビスホスファターゼ; セドヘプトロース 1,7-ビスホスファターゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.1.3.37

CAS登録番号

9055-32-7

反応

セドヘプトロース 1,7-ビスリン酸 + H₂O = セドヘプトロース 7-リン酸 + リン酸

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。